

《はじめに》

今年の冬も大変厳しい冷え込みが続き、2月には記録的な大雪に見まわれ、農業用ハウスなど大きな被害を被った方もいらっしゃいました。近年の異常気象には慣れっこになってきた感がありますが、実害があるとすると困ったものです。

こんな冬もどうにか去り、このところようやく春の気配が感じられるようになってきました。1ヶ月後には孝子桜まつりがやって来ます。“本格的な春”ももうすぐそこです。

それにしても気になるは桜の開花時期です。今年の孝子桜まつりは4月5・6日を予定していますが、日本気象協会の桜の開花予想によると、今年は概ね平年並みで、宇都宮のソメイヨシノの開花予想日は4月4日頃とのことで、お祭りの時にまったく咲いていないということはなさそうです。きれいな花の下で大勢の人たちをお迎えできるといいですね。

孝子桜の開花に誘われるように、まもなく城西小は、小規模特認校10年目の節目の年を迎えます。地域の皆さんが心を一つにして城西小と地域の振興のために、今後とも協力していきましょう。

今回も、入学者数の状況をはじめ、地域の皆様に最新情報をお届けします。



最新情報コーナー

◇◇平成26年度の新1年生は20人となる見込みです◇◇

3月7日現在、西小に入学する児童数の状況は次のとおりです。

1年生は20人で、地域内から7人、地域外から13人となり、来年度も全学年複式学級とはなりません！その他地域外からは3・4年生に1人ずつ転入する予定ですので、地域外から合計15人を迎えることとなります。児童総数は96人で、90人台をキープすることとなります。

一昨年は新1年生が一桁に止まり、大きな危機感を皆が持ちました。そこで活動開始当時の気持ちに立ち返って勧誘活動に力を入れた結果、今年も多くの新入生・転入生を迎えることができそうです。

多くの関係者の皆様のご協力大変ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。

(平成26年3月7日現在)

区 分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
地 域 内 児 童 数	7人	5人	1人	7人	6人	10人	36人
地 域 外 からの 児 童 数	13人	12人	8人	8人	9人	10人	60人
計	20人	17人	9人	15人	15人	20人	96人

※ 複式解消条件：2学年の合計が17人以上（ただし1+2年は9人以上）

最新情報

◇◇新たな居住空間を創造する“こがし桜村プロジェクト”が 着々と進んでいます！◇◇

NPO法人「自然大好きe-街づくり」のコーディネートにより、地権者の方々の協力を得て、唐沢前の約4,300坪の農地に29戸の住宅建設を推進する“こがし桜村プロジェクト”において、これまで7軒のお宅が完成し、新しい住民の方々をお迎えしています。

小さなお子さんをお持ちの家庭も多く、プロジェクトの最大の目的である「西小の児童数増」に着実につながっています。

現在、さらに2軒のお宅の建設が進んでいるほか、今後も新たな建設が予定されており、着々とプロジェクトが進行しています。地権者の皆さんや自然大好きe-街づくりなどの関係者の皆さん、大変ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。



古賀志の新風景“新しい家並み”

活動報告

◇◇孝子桜愛護会で、孝子桜の子孫育成事業を始めました！◇◇

孝子桜は樹齢約450年とかなり高齢で、これまで大規模な樹勢回復事業を2回施し、今の状態をどうにか保っています。ですがこの古木をこれからも維持していくことは、大変難しいことです。

そこで、孝子桜愛護会では、古賀志の地域に散在している“孝子桜の子孫”から枝を採取し、接ぎ木により増やすことにより、“孝子桜の後継”を育成することとしました。

本当は当の孝子桜から採取するのが一番ですが、天然記念物をいじってはいけないそうで、そこで次善の策として子孫から増やすこととしました。

1月18日に子孫を所有する各家々を回り枝を採取し、ご協力いただく園芸業者に預けました。この春には接ぎ木を行い、来年の孝子桜まつりの頃には、200本程度の若木が育っていることと思います。これらの若木は、愛護会の手で大切に育てられる他、来年の孝子桜の際に販売し、お祭りの貴重な財源とする予定です。



西門の桜「あの枝がいいんじゃない！」



柴田家の桜



田野辺家の桜

◇◇農地・水・環境保全向上対策事業“こがし桜ルネサンス”で

『唐沢溜（水のミュージアム）見晴台の修繕』等を行いました！◇◇

こがし桜ルネサンスでは、古賀志山山麓にあり景勝地である唐沢溜周辺の魅力向上に力を入れており、平成21年12月には見晴台を設置しましたが、丸4年が経過し、老朽化が目立ち始めたことから、2月22日に床張りなどの大規模修繕を行うとともに、“釣り禁止”の立て看板の設置を行いました。

雪が多く残る中での作業となりましたが、参加者の皆さん、大変お疲れ様でした。



床張りの様子



これでもう大丈夫



釣りはしないでください！

考える会からのお願い～『孝子桜まつり』への参加について～

「第12回孝子桜まつり」が“またお会いできた喜び 感謝を込めて”をスローガンに、4月5日（土）6日（日）の両日開催されます。今年も実行委員会が中心となって着々と準備を進めてきました。

3月8日（土）には宇都宮市内でポスター貼りを行うなど、PR活動に努めているほか、駐車場の整備を行うなど、お客様を暖かくお迎えする準備も整いつつあります。

昨年は、美しい桜吹雪が舞う中でのお祭りとなりましたが、今年も賑やかな花のもとでの盛大なお祭りとなるよう、みんなで力を合わせ成功させましょう。そのためには、一人でも多くの地域の皆さんの協力が必要となりますので、積極的な参加をよろしくお願いいたします。



ポスター“ぺたぺた”



今後とも考える会の活動に対して、ご協力とご支援のほどよろしくお願いいたします。